

県民健康調査「甲状腺検査【25歳時の節目の検査】」実施状況

I 調査概要

1. 対象者

震災時福島県にお住まいの概ね18歳以下であった全県民（平成4年4月2日から平成24年4月1日までに生まれた福島県民）のうち、各年度25歳を迎える方に検査を実施している。

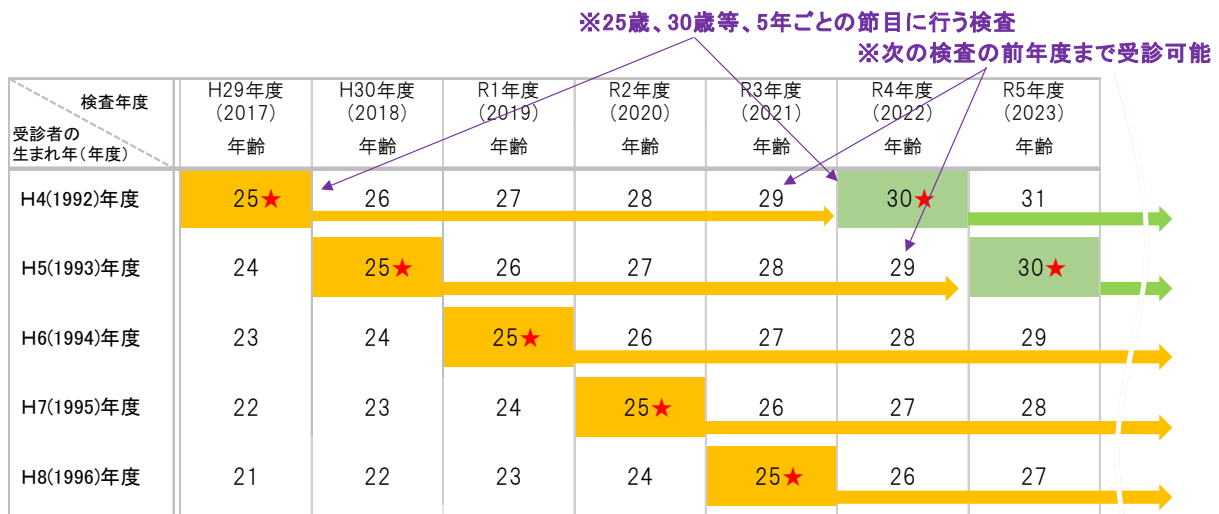
なお、平成7年度生まれの方も検査対象となっているが、検査実績が少ないことから、本資料では下記の方について報告を行う。

- ・平成4年度（平成4年4月2日から平成5年4月1日）生まれの方
- ・平成5年度（平成5年4月2日から平成6年4月1日）生まれの方
- ・平成6年度（平成6年4月2日から平成7年4月1日）生まれの方

2. 実施期間

平成29年度から25歳時の節目の検査を開始し、各年度25歳を迎える方に検査を行う。なお、25歳を迎える年に受診できなかった方については、次回の30歳時の節目の検査の前年度まで検査を受診できる（25歳時の節目の検査実施スケジュールは図1のとおり）。

図1. 25歳時の節目の検査実施スケジュール



- ・今後、各年度25歳を迎える対象者に対し検査を実施する。
- ・各年度★の年齢（学年）ごとに検査のお知らせを発送する。

Ⅱ 25歳時の節目の検査結果概要（令和2年9月30日現在）

1. 一次検査結果

（1）一次検査実施状況

平成29年5月から検査を開始し、各年度に年齢が25歳を迎える方（平成4年度～平成6年度生まれ）を対象として、5,954人（8.9%）の検査を実施した。

そのうち、5,907人（99.2%）の受診者について検査結果が確定し、結果通知を発送した。

検査結果はA1判定の方が2,540人（43.0%）、A2判定の方が3,086人（52.2%）、B判定の方が281人（4.8%）、C判定の方は0人であった。

表1.一次検査進捗状況

	対象者数 (人) ア	受診者数(人)		判定率 (%) ウ(ウ/イ)	結果判定数(人)			
		受診率 (%) イ(イ/ア)	うち県外 受診		判定区分別内訳(割合(%))			
					A		二次検査対象者	
					A1 エ(エ/ウ)	A2 オ(オ/ウ)	B カ(カ/ウ)	C キ(キ/ウ)
平成4年度生まれ 対象者	22,653	2,260 (10.0)	722	2,258 (99.9)	944 (41.8)	1,215 (53.8)	99 (4.4)	0 (0.0)
平成5年度生まれ 対象者	21,889	2,165 (9.9)	776	2,152 (99.4)	974 (45.3)	1,076 (50.0)	102 (4.7)	0 (0.0)
平成6年度生まれ 対象者	22,095	1,529 (6.9)	548	1,497 (97.9)	622 (41.5)	795 (53.1)	80 (5.3)	0 (0.0)
合計	66,637	5,954 (8.9)	2,046	5,907 (99.2)	2,540 (43.0)	3,086 (52.2)	281 (4.8)	0 (0.0)

表2.結節・のう胞の人数・割合（詳細は別表1のとおり）

	結果判定数(人) ア	アに対する結節・のう胞の人数(割合(%))			
		結節		のう胞	
		5.1mm以上 イ(イ/ア)	5.0mm以下 ウ(ウ/ア)	20.1mm以上 エ(エ/ア)	20.0mm以下 オ(オ/ア)
平成4年度生まれ 対象者	2,258	98 (4.3)	47 (2.1)	1 (0.0)	1,260 (55.8)
平成5年度生まれ 対象者	2,152	102 (4.7)	38 (1.8)	0 (0.0)	1,118 (52.0)
平成6年度生まれ 対象者	1,497	80 (5.3)	32 (2.1)	0 (0.0)	840 (56.1)
合計	5,907	280 (4.7)	117 (2.0)	1 (0.0)	3,218 (54.5)

- ・小数で表示されている数値は、その下の位で四捨五入している。以降の表も同様である。
- ・25歳時の節目に検査を行う対象者及び受診者については、今後、各年度分を追加して計上する。

(2) 前回検査結果との比較

25歳時の節目の検査を受診した方の前回結果との比較については、表3のとおり。

前回検査でA判定（A1及びA2判定）と判断された3,780人のうち、25歳時の節目の検査でA判定（A1及びA2判定）は3,691人（97.6%）、B判定は89人（2.4%）であった。

また、前回検査でB判定と判断された128人のうち、25歳時の節目の検査でA判定（A1及びA2判定）は36人（28.1%）、B判定は92人（71.9%）であった。

表3.前回検査結果との比較

		前回検査結果計 注1	25歳の節目の検査結果内訳 注2			
			A		B	C
			A1 イ (イ/ア)	A2 ウ (ウ/ア)		
前回検査結果	A1	1,546 (100.0)	1,265 (81.8)	268 (17.3)	13 (0.8)	0 (0.0)
	A2	2,234 (100.0)	367 (16.4)	1,791 (80.2)	76 (3.4)	0 (0.0)
	B	128 (100.0)	4 (3.1)	32 (25.0)	92 (71.9)	0 (0.0)
	C	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	受診なし	1,999 (100.0)	904 (45.2)	995 (49.8)	100 (5.0)	0 (0.0)
計		5,907 (100.0)	2,540 (43.0)	3,086 (52.2)	281 (4.8)	0 (0.0)

注1 上段は25歳時の節目の検査結果確定者の前回検査結果（人）。

注2 上段は前回検査結果に対する25歳時の節目の検査結果内訳（人）。下段は割合（%）。

2. 二次検査結果

(1) 二次検査実施状況

対象者281人のうち221人（78.6%）が受診し、そのうち211人（95.5%）が二次検査を終了した。

その211人のうち、詳細な検査の結果、16人（A1相当の1人とA2相当の15人）（7.6%）は、一次検査基準でA1、A2の範囲内であることが確認された（甲状腺に疾病のある方を含む）。195人（92.4%）はA1・A2相当以外と確認された。

表4.二次検査進捗状況

	対象者数 (人)	受診者数(人) 受診率 (%)	結果確定数(人)				
			確定率 (%)	A1相当	A2相当	A1・A2相当以外	
						エ(エ/ウ)	オ(オ/ウ)
ア	イ(イ/ア)	ウ(ウ/イ)	エ(エ/ウ)	オ(オ/ウ)	カ(カ/ウ)	キ(キ/カ)	
平成4年度生まれ 対象者	99	81 (81.8)	78 (96.3)	0 (0.0)	3 (3.8)	75 (96.2)	8 (10.7)
平成5年度生まれ 対象者	102	86 (84.3)	86 (100.0)	0 (0.0)	7 (8.1)	79 (91.9)	6 (7.6)
平成6年度生まれ 対象者	80	54 (67.5)	47 (87.0)	1 (2.1)	5 (10.6)	41 (87.2)	2 (4.9)
合計	281	221 (78.6)	211 (95.5)	1 (0.5)	15 (7.1)	195 (92.4)	16 (8.2)

(2) 細胞診等結果

穿刺吸引細胞診を実施した方のうち、8人が悪性ないし悪性疑いの判定となった。

8人の性別は男性2人、女性6人であった。また、二次検査時点での年齢は24歳から27歳（平均年齢は25.3歳±0.9歳）、腫瘍の大きさは10.8mmから49.9mm（平均腫瘍径は21.6mm±14.7mm）であった。

なお、8人の前回検査の結果は、A2判定が1人、B判定が2人、未受診が5人であった。

表 5.細胞診結果(平均年齢と平均腫瘍径の()内は範囲を示す)

25歳時の節目の検査対象者	
・悪性ないし悪性疑い	8人 注
・男性：女性	2人：6人
・平均年齢	25.3±0.9歳（24-27歳）、震災当時17.1±0.6歳（16-18歳）
・平均腫瘍径	21.6±14.7mm（10.8-49.9mm）

注 手術症例については別表2のとおり。

3. こころのケア・サポート

(1) 一次検査におけるサポートについて

平成29年4月から公共施設等の一般会場での一次検査では検査結果説明ブースを設置し、検査終了後、医師が超音波画像を提示しながら、結果を説明している。令和2年9月30日現在で、検査結果説明ブースを利用した方は受診者456人のうち455人(99.8%)であった。

(2) 二次検査におけるサポートについて

福島県立医科大学内にサポートチームを立ち上げ、二次検査対象者に対して、心配や不安へのこころのケア・サポートを行い、その他WEB相談による質問・相談を受け付けるなどの対応を行っている。

なお、25歳時の節目の検査開始以降、令和2年9月30日現在で、79人のサポートをされており、性別は男性19人、女性60人であった。この方々に延べ154回の相談対応等をしており、その内訳は初回受診時79回（51.3%）、2回目以降受診時75回（48.7%）であった。

また、保険診療移行後についても病院のチームと連携し、継続して支援を行っている。

別表 1

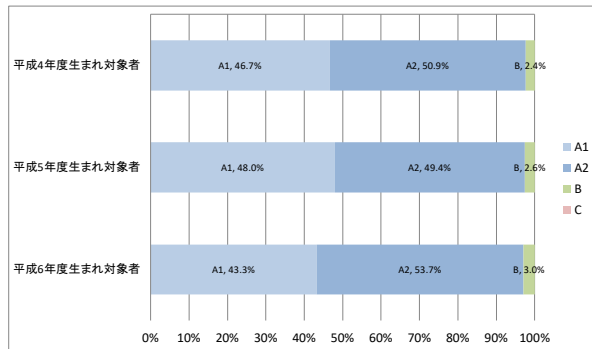
1 検査結果確定者の性別

(単位 人)

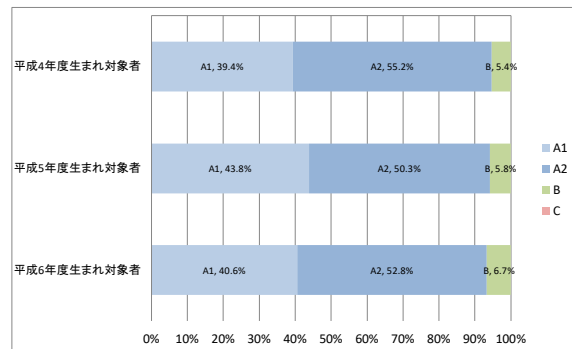
令和 2 年 9 月 30 日現在

判定・性別 対象者	A						B			C			合計		
	A1			A2			男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
	男性	女性	計	男性	女性	計									
平成4年度生まれ対象者	351	593	944	383	832	1,215	18	81	99	0	0	0	752	1,506	2,258
平成5年度生まれ対象者	352	622	974	362	714	1,076	19	83	102	0	0	0	733	1,419	2,152
平成6年度生まれ対象者	233	389	622	289	506	795	16	64	80	0	0	0	538	959	1,497
合計	936	1,604	2,540	1,034	2,052	3,086	53	228	281	0	0	0	2,023	3,884	5,907

年齢階級別判定区分の分布【男性】



年齢階級別判定区分の分布【女性】

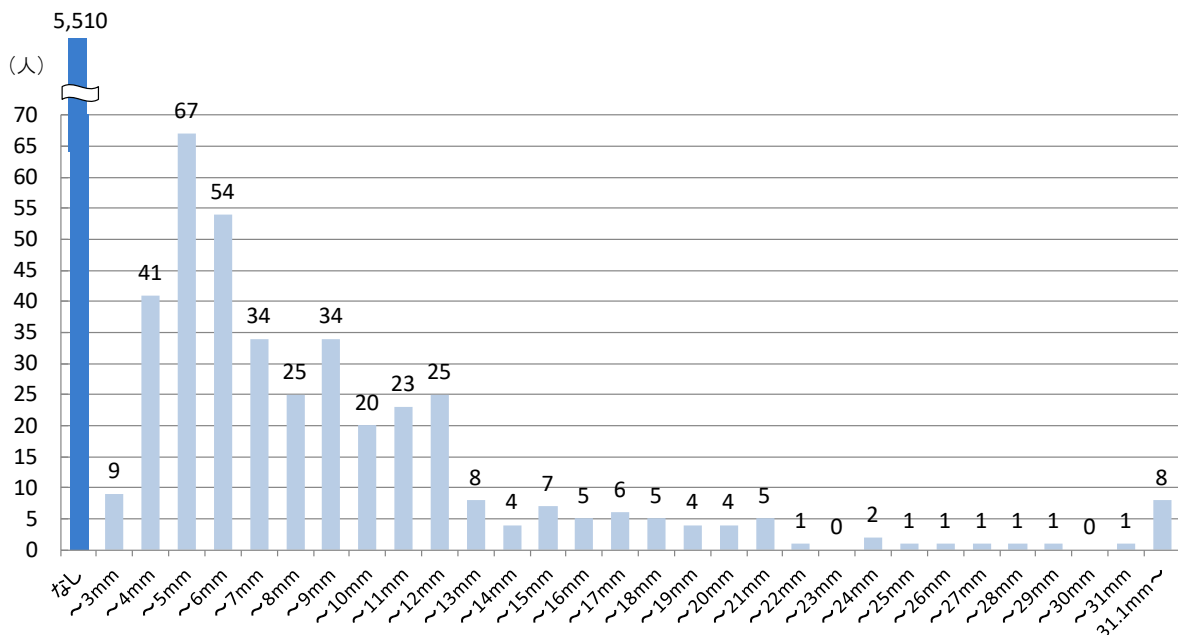
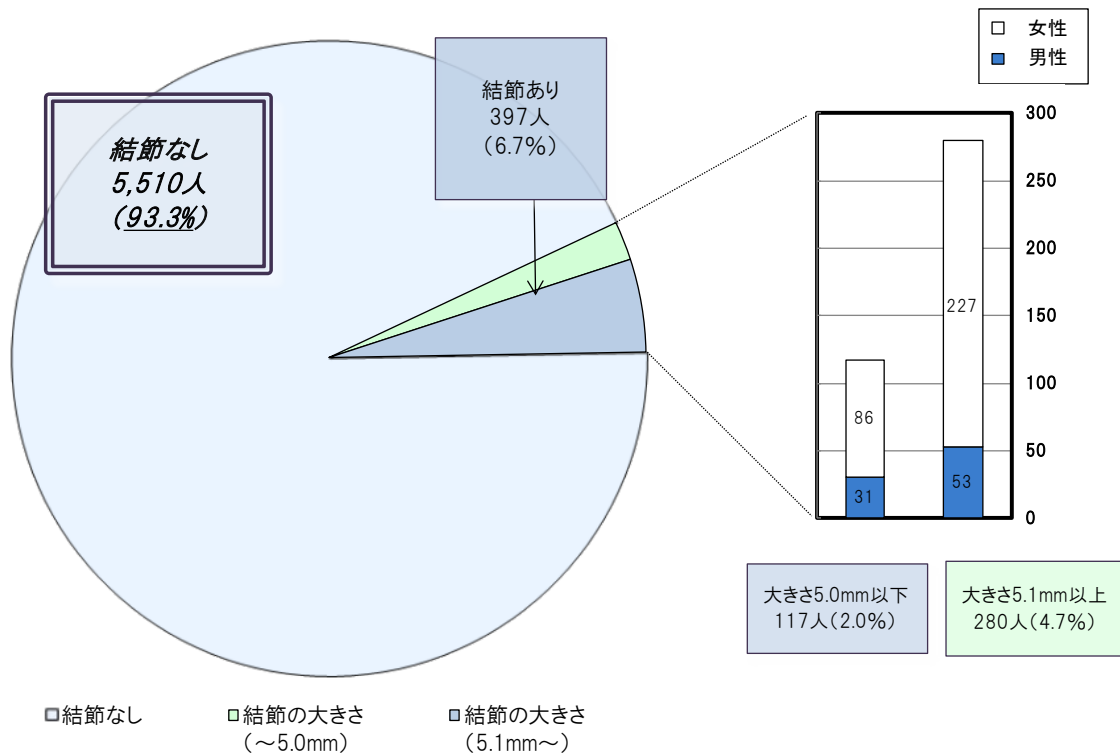


2 結節の有無及び大きさ

(単位 人)

令和2年9月30日現在

結節の有無・大きさ	全体		判定区分	割合
	男性	女性		
なし	5,510	1,939	A1	93.3%
～3.0mm	9	2	A2	2.0%
3.1～5.0mm	108	29		
5.1～10.0mm	167	32	B	4.7%
10.1～15.0mm	67	16		
15.1～20.0mm	24	2		
20.1～25.0mm	9	2		
25.1mm～	13	1		
計	5,907	2,023		

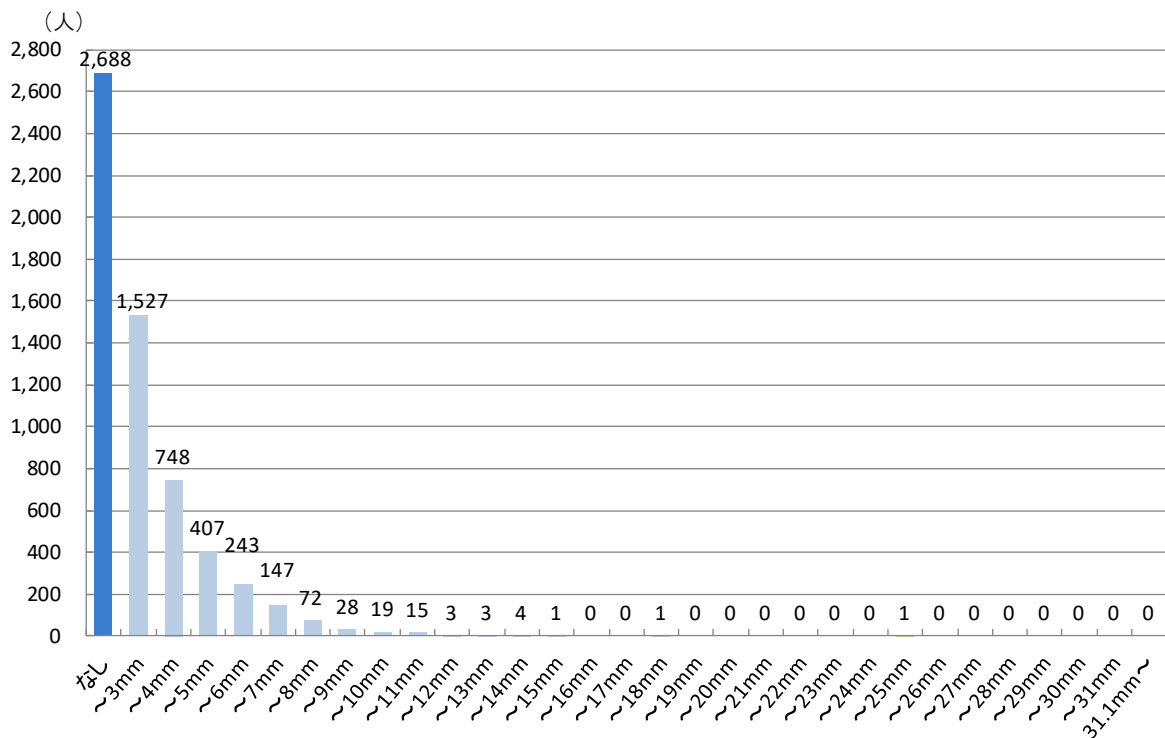
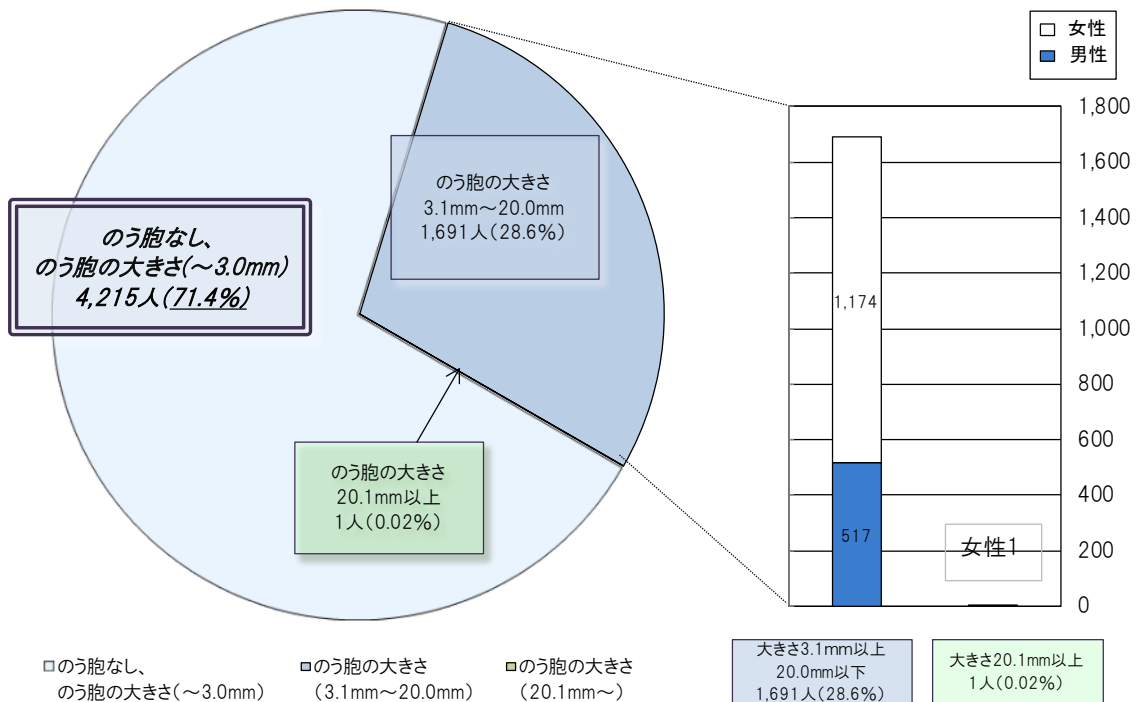


3 のう胞の有無及び大きさ

(単位 人)

令和2年9月30日現在

のう胞の有無・大きさ	全体	判定区分		割合	
		男性	女性		
なし	2,688	975	1,713	A1 A2	71.4%
～3.0mm	1,527	531	996		
3.1～5.0mm	1,155	376	779		
5.1～10.0mm	509	135	374		
10.1～15.0mm	26	5	21		
15.1～20.0mm	1	1	0	B	0.02%
20.1～25.0mm	1	0	1		
25.1mm～	0	0	0		
計	5,907	2,023	3,884		



別表 2

悪性ないし悪性疑い者の手術症例

25 歳時の節目の検査対象者

- ・悪性ないし悪性疑い 8 人（手術実施 6 人：乳頭癌 5 人、濾胞癌 1 人）